

(別紙2)

港区商店街等英語対応力向上支援事業支援業務委託事業候補者選考基準

○ 全体の配点

全体の配点は、以下のとおりとし、第一次審査で合計点の高い3者程度を第一次審査通過者とし、第一次審査通過者について、第二次審査を実施します。

項目	配点
第一次審査	150点
第二次審査	100点
合計	250点

○ 各評価項目の採点

評価は1点から5点までの5段階とし、配点は項目により異なる評価係数を評価の点数にかけたものとします。

項目	採点(5段階評価)
非常に優れている	5点
優れている	4点
普通	3点
劣っている	2点
非常に劣っている	1点

○ 第一次審査選考基準

第一次審査の全体配点は、以下のとおりとします。なお、本審査において最重要な事項には係数×5、次に重要な事項は係数×3とします。

項目	係数	配点
I 事業候補者の評価		10点
1 資格要件(事務局が客観的視点により採点)	×1	5点
2 専門技術力(事務局が客観的視点により採点)	×1	5点
II 提案の評価		70点
1 ヒアリングについて	×3	15点
2 マニュアル作成準備について	×3	15点
3 翻訳について	×5	25点
4 シミュレーション講習について	×3	15点
III 課題の評価		65点
1 内容の的確性	×5	25点
2 内容の工夫	×3	15点
3 翻訳の的確性(事務局が客観的視点により採点)	×5	25点
IV 見積書の評価		5点
1 見積額(事務局が客観的視点により採点)	×1	5点
合計		150点

(別紙2)

I 事業候補者の評価(10点満点)

評価項目	参照書類	評価の視点	配点
1 資格要件 (事務局が客観的視点により採点)	様式1 様式3-2、 3-3	管理者及び担当者の本業務に有効な専門能力、資格等が優れていると認められるか。	5点
2 専門技術力 (事務局が客観的視点により採点)	様式2	類似業務の実績を有しているか。	5点

事務局による採点基準

1 資格要件について

資格がない場合は0点とし、資格1つごとに1点追加、最大5点とします。

2 専門技術力について

(1) 過去3年間(平成24年4月1日以降、現在進行中のものを含む)で、外国人に外国語で日本の文化を紹介する通訳、翻訳業務等を行ったものを類似業務の実績とします。

(2) 0件の場合は0点とし、実績1つ記入ごとに1点追加、最大5点とします。

II 提案の評価(70点満点)

評価項目	評価の視点	配点
1 ヒアリングについて	・ヒアリングにあたっての基本姿勢を評価できるか。 ・ヒアリングを行う体制は十分か。 ・効果的なヒアリングが可能な時間配分となっているか。 ・店舗から必要な情報を引き出すことが可能な手法となっているか。	15点
2 マニュアル作成準備について	収集した「あんこ」に関する情報及び分析、外国人から見た「あんこ」の分析がマニュアルの作成に十分に活かされているか。	15点
3 翻訳について	・翻訳の体制は十分か。 ・的確な翻訳が可能な手法となっているか。	25点
4 シミュレーション講習について	・講習の実施方法は効果的か。 ・指導のポイントは的確か。	15点

(別紙2)

III 課題の評価(65点満点)

評価項目	評価の視点	配点
1 内容の的確性	・表現や単語の選び方、使い方に違和感や誤用がないか。 ・簡潔で、日本の歴史や文化についての予備知識がない外国人にとっても、理解しやすい表現や単語が選ばれているか。	25点
2 内容の工夫	・店舗及び外国人の視点に立って、見やすく活用しやすいものになっているか。 ・独自のアイデアが取り込まれ、工夫されたものとなっているか。	15点
3 翻訳の的確性 (事務局が客観的視点により採点)	専門家の翻訳チェックにより事務局が採点する。	25点

IV 見積書の評価(5点満点)

評価項目	参照書類	評価の視点	配点
1 見積額 (事務局が客観的視点により採点)	見積書 内訳書	事業予定規模額に対する見積額により採点する。	5点

事務局による採点基準

事業予定規模額(200万円・税込み)に対する見積額により、以下のとおり採点します。

金額区分	配点
見積額が180万円未満	5点
見積額が180万円以上190万円未満	4点
見積額が190万円以上200万円以下	3点

※事業予定規模額を上回る見積額を提示した場合は失格とします。

○ 第二次審査選考基準

第二次審査の全体配点は、以下のとおりとします。なお、本審査において最重要な事項には係数×6、次に重要な事項は係数×4とします。

評価項目	評価の視点	係数	配点
業務趣旨の理解	区が業務に求めている目的を理解できているか。	×2	10点
業務の円滑な遂行	店舗に対し誠実できめ細かな対応をすること、着実かつ円滑に業務を遂行することが期待できるか。	×6	30点
専門性	担当者の知識や専門性が感じられるか。	×6	30点
協調性	区との協調性が感じられるか。	×2	10点

(別紙2)

本事業に対する取組 意欲	区と協働し、本事業を遂行しようとする意欲が見えるか。	×4	20点
		計	100点